



・でんとうこうげいし[伝統工芸士](名)
産地固有の伝統工芸の保存・技術・技法の研鑽に努力し、その技を
後世に伝える者。
▶2月、実に16年ぶりに箱根寄木細工の伝統工芸士が誕生した。
詳細 6ページ

問産業政策課 ☎33-1515 WEBID P04158

新型コロナウイルス感染症の対策について

風邪や季節性インフルエンザと同じように、せきエチケットや手洗いを徹底しましょう。
新型コロナウイルス感染症について、詳しくは、県のホームページや県専用ダイヤルでご確認ください。

県専用ダイヤル

☎045-285-0536
時間 9:00～21:00

県ホーム
ページ ▶



◆掲載されているイベントの情報は、2月19日時点の情報です。新型コロナウイルス感染症の影響に伴う最新情報は、市ホームページ・トップページ WEBID P28937
からご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

目次	2 3 特集 親の安心は、子の安心	4 7 支え合って、 外出をサポート 他	8 15 暮らしのガイド おだわらいふ	16 おしえて! はっするきゃっする/ 私は、だまされんぞう/SHISEI
----	-------------------------	----------------------------	---------------------------	--

親の安心は、子の安心



きっとそこにある、自分の居場所

子どもの居場所づくり



「子は地域の宝」。市では、子どもを地域で見守り、育てるために、小学校を中心に、地区の公民館、広場などを活用した居場所作りに取り組んでいます。信頼できる大人との世代間交流や、体験学習もできる「居場所」。市内には、いろいろな形の子どもの居場所があります。

問 青少年課 ☎33-1723 WEBID P12251

子ども食堂

地域に住む子どもが誰でも自由に参加でき、地域の人と交流しながら、食事を楽しむことができる「子ども食堂」。

食事だけではなく、ふだんの勉強のサポートや体験学習もできる子ども食堂が増えています。



子ども親も、おいしいちゃんおばあちゃんも まちだっこ食堂

「おかわりくださーい!」。地域のママたちが作る絶品カレーのおかわりを求め、子どもの声が響きます。まちだっこ食堂は、「足柄地区社会福祉協議会」や地域の有志の皆さんが中心となり、子どもだけでなく、さまざまな世代の人が交流し、楽しめる居場所にしたいとの思いから立ち上げられました。

日時 毎月第2土曜日
11:00～15:00
(1月、8月を除く)

場所 今井公民館(寿町5-16-19)

料金 子ども 無料
大人・保護者 300円



まだ立ち上がって1年に満たない子ども食堂ですが、さまざまな世代の人が、カレーを食べたり、ゲームを楽しんだり、交流を深めています。今後は、子どもがいろいろな体験ができる取り組みを行っていききたいです。



足柄地区社会福祉協議会
山田敏夫会長

みんなで遊ぼう! プレイパーク

たき火や木登り、泥んこ遊び。プレイパークは禁止事項をできるだけなくした「子どもが主役」の遊び場です。

「冒険には小さいケガ、失敗はつきもの。子どもたちは、今自分にできないことへ挑戦を繰り返し、どうしてもできるかなと工夫を重ねます」と実施団体の「pp@seisho(プレイパークをつくる会@西湘)」は思いを語ります。遊びを通して、チャレンジする気持ちや、自ら考える力を大人の見守りの中で学び、子どもの心身の健やかな成長を促します。

◆プレイパークは、市内の公園で年に8回程度開催しています。開催日や場所は、市ホームページまたはpp@seisho活動ブログやフェイスブックなどで確認!



▲活動ブログ



子ども会に参加しよう



子ども会は、同じ地域に住む子どもで組織された団体です。学校や家庭では体験できないさまざまな活動を通して、協調性や責任感など、将来をたくましく生きていくための力を身につけます。

北條五代祭りへの参加やレクリエーション活動、また、地区ごとのイベントなどに参加し、大人になっても忘れない楽しい思い出を作ることができます。

入会方法など詳しくは、青少年課にお問い合わせください。



みんなで食べるご飯はやっぱりおいしい ほたるだこども食堂

ほたるだこども食堂は親子だけではなく、地域のみなさんが集まり、食卓を囲む憩いの場。地区社協、自治会、民生委員、「デイサービスもみの木」のスタッフといった、多くの人が支え合って、昨年12月にオープンから2周年を迎えました。

みんなで試行錯誤を重ね、現在では夏祭りやクリスマスなど季節に合わせたイベントを開催するなど、食事以外のお楽しみも味わえる居場所になっています。

「これからも親子でホッとする居場所を目指しています」と子ども食堂スタッフ。笑顔でみんなを出迎えてくれます。

日時 毎月第3木曜日 17:30～19:00

場所 デイサービスもみの木(蓮正寺131)

料金 子ども 無料
大人・保護者 300円



みんなが来るのを
楽しみにしてるよ!



未来を担う子どもが、安心して暮らせるまちは、親の安心にもつながります。
そして、親の安心は、子の安心につながります。
子どもの持つ可能性を十分に開花するため、成長を見守る取り組みを進めています。



4/1開館

あなたの悩み、まず相談

おだわら子ども若者教育支援センター 愛称 はーもにい

乳幼児期から学齢期・青壮年期における悩みは、さまざまです。市では、各ライフステージにおける相談・支援機能を集約した「おだわら子ども若者教育支援センター はーもにい」を開設。0歳から39歳まで、切れ目のない支援をしていきます。

子育て政策課 ☎33-1454 WEBID P14157



こんな相談をお受けします

子育て関係	児童相談、子ども発達相談 【新設】つくしんぼ教室分園
教育関係	教育相談、就学相談 教育相談指導学級「しろやま教室」 【新設】中学校通級指導教室 なお、「特別支援教育相談室『あおぞら』」での相談は、全て当施設での相談に変わります。
青少年関係	青少年相談

乳幼児期

学齢期

青壮年期

0歳

6歳

15歳

39歳

子育ての悩み、だれかに相談したい。
発達がゆっくりかな？
ことばがゆっくりかな？
専門的な療育を受けた方がよいのかな？

友達関係がうまくいかず悩んでいる。
最近、勉強が遅れがち…
学校に行きたくない。

思春期の子どもにどのように接してよいのか分からない。
子どもがなかなか家から出られない。

友達や親との関係がうまくいかない。
仕事をしたいけれど、どうしたらよいのか分からない。

この他にも、児童虐待に関する相談を受け付けています。

乳幼児期、学齢期、青壮年期の各ライフステージごとに分散していた相談機関を一つにまとめることにより、支援経過の引継ぎや、情報の共有が容易になります。今まで以上に迅速かつ的確な対応、途切れることのないきめ細やかな支援を行っていきます。

▲子育て政策課 釧持学

さまざまな専門職が ワンチームで支援します

子育てや子どもの成長に関する悩みをお聞きます。

子どもの発達やこころの問題に関わる心配に対応します。

人間関係や就労の悩みをお聞きます。

児童相談員
(社会福祉士)

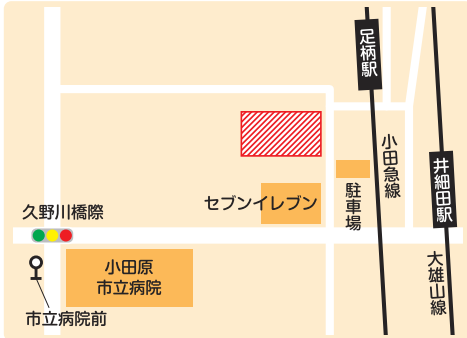
心理相談員
(臨床心理士)

青少年相談員

おだわら子ども若者教育支援センター

はーもにい ☎46-7112 (4月1日(水)から)

開所時間 月～金曜日 8:30～17:15(年末年始・祝日を除く)
場 所 久野195番地の1
対 象 0～39歳の人およびその保護者
※ご相談の際は、一度ご連絡ください



アクセス
●徒歩の場合
小田急線足柄駅及び大雄山線井細田駅から約10分
●小田原駅からバスを利用する場合
小田原駅西口2番乗り場より「久野車庫」、「宛河原循環」又は「県立諏訪の原公園」行きに乗車
小田原駅東口2番乗り場より「久野車庫」又は「県立諏訪の原公園」行きに乗車
バス停「市立病院前」下車 徒歩約10分



授業見学

◆子どもを見守り育てる

子育て中の保護者へのサポートや子どもの健やかな成長の支援ができる力を育んでいます。

10回めの講座では、酒匂地区で活動している子ども食堂「はまっこテラス」で、運営体験や参加者と交流しました。

子どもとの工作や、配膳の手伝いなどを通じて、子どもから高齢者までが集う子ども食堂が、地域の大切な見守り拠点になっていることを学びました。



編集後記

カレーの匂い、子どもの声、泥んこの手触りに、みんなで食べるご飯の味。そしてそこにあふれるたくさんの笑顔。地域の小さな場所に、大きな世界がありました。

一方で、子育てに悩み事は付きもの。専門の人に相談するなどして、悩みを抱え込まず、大きな世界に広げることで、安心につながります。地域も行政もあなたもわたしも。一緒に宝を大切に育てましょう。

広報広聴課 山浦 雅史

エンジンは、地域の力 支え合って、外出をサポート

地域で安心して生活をするには、買い物などに伴う外出は欠かせません。しかし、気軽に送迎を頼める人が身近にいなかったり、自宅からバス停までの道のりが遠く、公共交通の利用が難しい高齢者が増えています。そうした人に向けた安全で利用しやすい移動手段の提供は重要な地域課題の一つです。住民の支え合いにより、公共交通を補う外出支援に取り組んでいる地域を紹介します。

☎地域政策課 ☎33-1389 WEBID P20042

片浦地区

おでかけサポート

アンケートで見た外出への不安

地域の課題を解決するために活動する「片浦地区まちづくり委員会」では、地域の中にどのような支え合いが必要なのか調査するため、平成29・31年にアンケートを行いました。その結果、地域内に「外出するための送迎を頼めない人」が17%、「現在と近い将来の移動手段に困っている人」が40%に上りました。一方で運転員や介添えとして協力できる地域住民が54人いることも分かりました。

「まずは、社会福祉法人と協力して、移動手段に困っている住民を健民祭などのイベント会場まで送迎したらどうか」と話し合っていたところ、神奈川県から取り組みを後押しすることについて提案がありました。そこで、まちづくり委員会では、昨年、「おでかけサポート検討会」を設置。移動手段の課題解決に向けた仕組みづくりをスタートさせました。

支え合いにより、事業は動き始める

検討会では、「安心・安全なおでかけサポート」を合言葉に、利用者の自宅周辺から商業施設や地域内イベント会場への送迎について話し合いました。

課題は、使用する車両と利用者の安全を保証すること。車両は、個人や社会福祉法人宝安寺社会事業部から無料で借りることができました。安全の保証は、協力してくれる運転員に国土交通省認定の「福祉有償運送運転者講習」を受講してもらいました。



持続可能な地域へ

社会福祉法人宝安寺社会事業部や県や市と協力しながら、路線バスの運行がない時間帯に絞って1月から事業を開始。

「バスの運行のない時間でも買い物に行くことができ、帰りは、自宅周辺で降りることができます。重たい商品でも購入できると、利用者から好評です」と話すのは、おでかけサポート検討会の代表の鈴木裕章さん。また、まちづくり委員会の委員で運転員として協力をしている松本勝蔵さんは、「公共交通と共存しながら、『お互い様』の精神を大事にして取り組んでいます」と微笑みます。

まちづくり委員会は、今後も住民の支え合いにより、この事業を継続し、持続可能な地域の実現を目指していきます。

STEP1 事前登録

利用者から1,000円を預かります。利用ごとにガソリン代の実費分を預り金から差し引いていきます。

STEP2 3日前までに

利用する3日前までに予約をします。

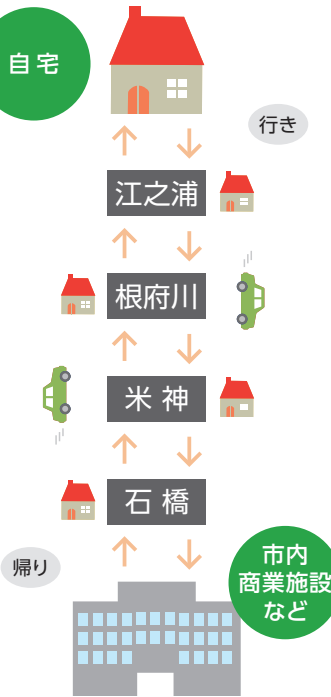
STEP3 当日

ボランティア運転員が江之浦地区から順に利用者の自宅付近まで車両でお迎えします。



STEP4 当日

市内商業施設などまで送ります。買い物終了後、自宅付近まで送ります。



下曽我地区

送迎サービス



ふらっと下曽我(サロン)運営
竹下 啓子さん

高齢者の自動車事故が問題になり、今後、地域内の移動支援はますます必要になってくると思います。積善会さんが何か協力できることはないかと声をかけてくれて、うれしかったです。今後も、サロンに参加したいと思ってくれる一人一人を大切に活動をしていきます。



社会福祉法人積善会
脇 正宏さん

わたしたちは地域で活動している人を陰からサポートする存在でありたいと思っています。「送迎サポートがあるから、サロンに行ってみようかな」といったきっかけになれば、うれしいです。

下曽我地区社会福祉協議会が主催する「ふらっと下曽我(高齢者サロン)」は、下曽我市民集会所で開催されています。しかし、参加者の顔ぶれを見ると、開催場所から遠い住民が参加しづらいことが課題でした。そこで社会福祉法人積善会の協力により、定められた場所から会場まで送迎サービスを実施しています。



雨の日も、送迎サポートがあるから安心！

サロンでは、自分のためになる話を聞ける。

皆と話を
するだけでも
元気になる。



参加者の皆さん

愛するペットを守ろう

家族の一員として、かけがえのない存在であるペット。一方で、動物が苦手な人もいます。ペットが地域に受け入れられ、誰もが住みよい環境を守るために、飼い主として私たちにはやらなければならないことがあります。全ては愛する家族であるペットを守るため、愛情と責任を持ちましょう。

環境保護課 ☎33-1481 WEBID P02508

マナーを守って飼いましょう

マナーを守らないと、ペットやペット好きの人全体のイメージも悪くなり、あなたやペットにとっても住みづらいまちになってしまいます。ペットが苦手な人は、どんなことを感じているのでしょうか。

ふんや尿で町が汚されている

ふんや尿の後始末は、飼い主の責任です。散歩中のふんは袋などに入れて持ち帰り、尿は水で洗い流しましょう。

鳴き声がうるさくて夜、寝られない

夜鳴きの原因には、運動不足や寂しさなどからくるストレスがあります。無駄吠えをしないしつけをしましょう。

リードをしないで散歩をしていることに恐怖を感じる

愛らしい小型犬でも、放し飼いにされている犬に恐怖心を抱く人は多くいます。また、人に危害を加えることがないとは限りません。散歩の際は、必ずリードを着けましょう。

ネコが敷地内に入って、尿をされた

ふん尿や鳴き声で近所に迷惑をかけないように、できるだけ室内で飼いましょう。また、周囲に迷惑となるような野良猫への餌やりはしないようにしましょう。

生後91日以上の子犬を飼う人へ

犬の登録

飼い始めてから30日以内に、環境保護課で犬の登録をしましょう。費用 3,000円

狂犬病予防注射

WEBID P28902

毎年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。市では、4・5月に狂犬病予防の集合注射を実施しています(雨天実施)。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

● 狂犬病予防集合注射 (右図参照)

費用 1匹3,650円(注射料金3,100円、注射済票交付手数料550円)

登録が済んでいない犬は、別途3,000円(登録手数料)が必要です。

登録が済んでいる場合、3月中に届く案内はがきと愛犬手帳をお持ちください。

病気から守ってね

ペットと防災

災害が発生した際、ペットの安全は、飼い主が守ることが基本です。そのためにも、飼い主が無事であることが大切です。飼い主自身が安全を確保し、その後、ペットを守ってください。

昨年の台風19号では、「避難所にいるペットの飼い主のマナーに疑問を感じる」といった声もありました。他の避難者に迷惑がかからないよう、ケージに入ることに慣れさせるなど、しつけておくことが重要です。

また、多くの動物と接触する可能性もあるので、日頃からワクチンを接種するなどしておきましょう。

ペットのための非常用持ち出し品リスト

餌・水(最低5日分)・皿(餌置き) ①	排せつ用品
薬	迷子札 ⑤
リード・首輪	タオル ⑥
ケージ・キャリーバッグ ②	新聞紙 ⑦
飼い主と一緒に写っている写真 ③	飼育メモ(病歴など) ⑧
鑑札・注射済票(犬のみ) ④	洗濯ネット(猫のみ) ⑨

① 缶詰やレトルトは、水分を多く含み、水分補給にも役立つ。

② 飼い主の臭いがついたぬいぐるみなどを入れることで、安心しやすくなる。

③ ペットが迷子になり、所有権に混乱が生じた際の証明となるので、飼い主と一緒に写っているもの。

④ 必ず首輪や胴輪につける。また紛失時に備え、鑑札・注射済票の番号を控える。

⑤ 飼い主の名前、住所、電話番号、ペットの名前を記した迷子札をつける。

⑥ 止血や防寒、避難するときに、ペットの足をガラスやがれきから保護するのにも役立つ。

⑦ 排泄処理やケージの掃除に役立つ。

⑧ 生年月日や予防注射・ワクチン接種歴、病歴、去勢・避妊手術の有無、手術歴、健康状態などを書く。

⑨ ネコは洗濯ネットの中に入れると、おとなしくなり、制御しやすくなることが多い。

せまくて落ちつく...

令和2年度の狂犬病予防集合注射日程表

日程	時間	会場
4月	13日(月)	9:30~10:20 小八幡公民館
		10:40~11:20 酒匂小学校正門前
		11:45~12:30 酒匂神社
	14日(火)	9:30~10:10 町屋公園
		10:30~10:50 前羽福祉館
		11:15~12:00 国府津菅原神社
	15日(水)	9:30~10:00 曾比公民館
		10:20~10:50 西栢山児童遊園地
		11:10~11:40 富水西北公民館
		12:00~12:30 飯田岡飯田神社
	16日(木)	9:30~10:00 東町弘経寺
		10:20~10:40 中町熊野神社
		11:00~11:30 今井公民館
		11:55~12:35 飯泉公民館
	17日(金)	9:30~ 9:55 田島津島神社
		10:20~11:10 千代三島神社
		11:35~12:00 八反田公園
	19日(日)	9:30~11:30 川東タウンセンターマロニエ
5月	20日(月)	9:30~ 9:50 北ノ窪公民館
		10:15~10:30 多古公民館
		10:50~11:20 久野宮本公民館
	21日(火)	11:40~12:00 欠ノ上公民館
		9:30~10:00 曾我保育園前駐車場
		10:20~10:40 西大友公民館
		11:00~11:15 桑原公民館
	8日(金)	11:40~12:15 梅の里センター駐車場
		9:30~ 9:45 江之浦公民館
		10:05~10:20 根府川公民館
	9日(土)	10:45~11:15 JAかながわ西湘 早川柑橘選果場
		9:30~11:30 市役所西側駐車場
	11日(月)	9:30~ 9:55 小竹西公園
		10:15~10:35 小竹公民館
		11:00~12:00 中村原埋立処分場
	12日(火)	9:30~10:20 尊徳記念館駐車場
		10:40~10:55 中曽根公民館
		11:15~11:40 蓮正寺住宅集会所前
		12:00~12:15 穴部公民館
	13日(水)	9:30~ 9:40 米神八幡神社
		10:00~10:10 石橋公民館
		10:35~11:15 板橋公園
		11:40~12:20 久野区民会館
	14日(木)	9:30~ 9:45 入生田長興山入口
		10:05~10:20 JAかながわ西湘 大窪支店
		10:40~11:10 早川河原公園
		11:40~12:10 浜町北條稲荷
	15日(金)	9:30~10:20 旧小田原保健所跡地
		10:45~11:05 栄町大乘寺
		11:30~12:20 南鴨宮新田公園

新たな伝統工芸士三人が語る

次の世代へ つながる伝統



所澤公

Makoto TOKOROZAWA
タクミ木工

寄木細工が、
日常でもっと使われても
いいのかなって思う。
『にわか』ファンみたいな人達を
増やしていけたら。



露木和孝

Kazutaka TSUYUKI
寄木細工のつゆき

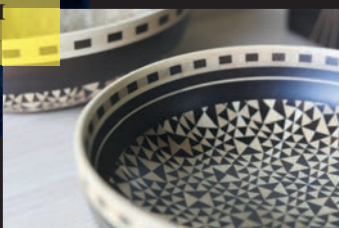
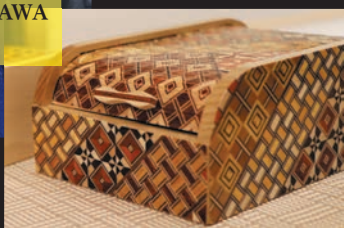
伝統的な幾何学模様に加えて、
モダンな模様
に
チャレンジしている。
各工房、職人によって違った
味があるのもおもしろい。



本間博丈

Hirotake HONMA
本間木工所

寄木細工は、
日本でこの地域にしかない。
さまざまな伝統的な模様、
自然木からでる色合い
そういったところが魅力。



— 伝統工芸士 —

伝統工芸士。産地固有の伝統工芸の保存、技術・技法の研鑽に励み、次世代につなげていく者に与えられる称号である。そこにたどり着くまでの道のりは険しい。12年以上の実務経験を積み、厳しい試験を乗り越える必要がある。

今年、箱根寄木細工の職人として、三人の伝統工芸士が誕生した。

受け継がれてきた魅力

さまざまな種類の木を組み合わせ、幾何学模様を創り出していく箱根寄木細工。江戸時代末期に箱根町畑宿で生まれたこの技術は、現在まで継承されてきた。

一つ一つの作品を手作業で作り上げる。そこには熟練の技術が求められる。「全部が同じ大きさでないとうまく組めない。一つ一つ木材の辺を正確に切ることを心掛けている」「模様はずれないように。きれいに組むところに細心の注意を払っている」「世界中に全く同じ成長をする木はありませんから」と職人達は、それぞれその難しさを語る。

伝統、その先へ

伝統工芸を普及していくことも役割の一つである。

「学校での体験教室などを通じて、寄木細工を知ってもらいたい。その子たちが大きくなった時、『地元には、こんな伝統工芸があるんだ』と話してくれれば、そこから新たなつながりができるかもしれない」と本間さん。露木さんは、「人目につくところに伝統工芸を使ってもらえたらうれしい。まず見て興味を持ってもらえることが大事。そこから、品物を手に取ってもらって、木の温もりを感じてもらって、こんな技術があるんだということを知ってもらいたい」と思いを語る。

“あなたにとって寄木細工とは?”

その問いかけに所澤さんは、「どこまでいっても、未完成なんですよ」と返した。そして、続ける。「『伝統工芸士』になったことは通過点。技術もまだまだ学ばべきものがある」

伝統を未来へ紡ぐ。その終わりなき旅は、これからも続いていく。



みんなで育てよう 教育の木

第6回

学校における歯科保健活動 ～歯みがきは 健康管理の 第一歩～

本市では、子どもの歯・口を守る歯科保健活動として、歯科検診や、学校歯科医や専門学生による歯科保健指導を行っています。また、小田原市学校保健会と小田原歯科医師会などによる「よい歯の学校と図画ポスター・標語」のコンクールを実施。今年度、標語の部で金賞に輝いた酒匂中学校3年の勝亦蓮さんの作品「歯みがきは 健康管理の 第一歩」は、県のコンクールでも優秀賞を受賞しました。



学校安全課
安藤 奈緒子

「よい歯の学校と図画ポスター・標語」のコンクールには、毎年小中学校から850以上の作品の応募があり、歯の衛生や歯の健康に対する関心の高さが分かります。

小学校1年生を対象に行う「歯の健康教室」では、紙芝居や歯の模型を使い、永久歯の大切さや上手な歯の磨き方を教えます。実際に鏡を見ながら歯磨きを行うなど、実践的な指導を展開しています。

教育委員会って何をしているところ？
見たり、聞いたりする機会が少ない、
「市教育委員会」の取り組みを連載で紹介します。

今月の
シーン

令和元年度「よい歯の学校と
図画ポスター・標語」表彰式



皆さんの**声**が届く場所

市の広聴事業

キクコの家

☎広報広聴課 33-1263

ここはキクコの家。皆さんからの意見、要望、提案などの『声』が届く場所です。
市では、届いた声を聴き、市政運営に反映させ、住みよいまちづくりを目指します。

問い合わせフォーム

WEBID P03093

市役所各担当部署の業務に関する問い合わせや、意見・提案などを、市ホームページで24時間受け付けています。



特に多く寄せられる意見は、**カテゴリごとに「よくある質問と回答」にまとめているよ!**
問い合わせをする前に確認してみよう!



市長への手紙

WEBID P04195

市政全般に関する建設的な意見や提案を受け付けています。関係部局と実現性を検討し、市政に反映させます。

方法

市内公共施設や郵便局にある専用紙、または市ホームページから。
※個人的な案件や相談などは、直接担当部署にお問い合わせください。



市ホームページでは、これまでにあった意見や提案の中で、**広く皆さんに関係するものを公表しているよ!**

市民と市長の懇談会「まちカフェ」

WEBID P11166

カフェのように気軽に和やかな雰囲気の中で、市民と市長が意見交換をします。市で決めたテーマについて、意見や提案を聴きます。

「まちカフェ×おだわら市民学校『専門課程』」
—実践につなげる、課題解決を担いうるチカラ—

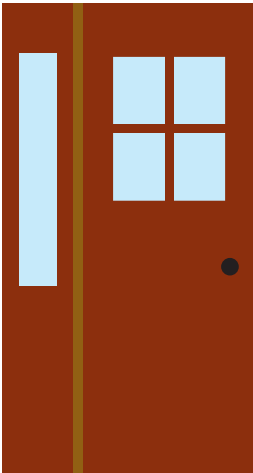
「おだわら市民学校」2年めの「専門課程」受講者を対象に11月に開催。卒業後の活動予定や、おだわら市民学校に関する提案を聴きました。



※今回のまちカフェで出た意見や提案などは、市ホームページをご覧ください。



へー! 市長と直接話せるなんて珍しいねー。でも、カフェみたいな雰囲気なら緊張しなくてよさそうだね!



広報委員

WEBID P24365

市内251地区の自治会ごとに広報委員を委嘱。市の広報事項などを地域の人に伝える他、各地区の意見や提案、要望をまとめ、市に提言します。自治会連合会ごとに広報委員長を委嘱し、毎月開催している「広報委員長会議」では、地域の課題などに対する意見や要望などを直接市長に伝えます。



広報委員の皆さんに対して、年に1回研修会も実施しているんだよ。

パブリックコメント

WEBID P04405

市は、政策などを決定する前に、案の段階で政策の目的や内容などを公表し、意見を求める「パブリックコメント(意見公募手続)」を実施しています。寄せられた意見を考慮し、政策などを決定しています。



政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページにも掲載するよ! 今回のキクコの部屋では、パブリックコメントの事例を紹介します!

どこでもキクコ



11月にUMECŌで実施した、DV防止啓発展に登場

皆さんの意見を聴くために、「どこでもキクコ」が出張しているよ。
意見を書き込んだり、「シール」でアンケートを取ったり、使い方はさまざま。見つけたらぜひ参加してねー!



第13回 あなたの声を聴かせて **キクコの部屋**

市役所には毎日、さまざまな声が寄せられています。ここは、皆さんから集まった声と、市役所の取り組みを“キクコ”が紹介するコーナー。

今回は、「小田原市いこいの森再生総合計画」策定のパブリックコメントで集まった意見について、紹介します。

☎広報広聴課 33-1263



皆さんの声



- いこいの森の目指す形を、もっと明確にした方がよいのではないか。
- 森林そのものについてはどのようにしていくのか。
- 市内の環境団体との連携はどのように取るのか。

小田原市いこいの森再生総合計画に反映させました

近年、利用者ニーズの変化や周辺施設の増加・充実など、いこいの森を取り巻く環境は大きく変化しています。また、施設の老朽化が進み、修繕や更新が必要な時期を迎えています。そこで、いこいの森を魅力ある施設として再生するため、新たな施設整備の方針などを示した計画策定のパブリックコメントを実施しました。



いただいた意見を考慮し、計画内に「いこいの森が目指す将来像」の項目を設定。その上で、市の森林づくりや環境活動団体との関わりについての内容も追記し、計画に反映しました。

現在は、この計画に基づき、いこいの森の再生に取り組んでいます。

小田原市いこいの森再生総合計画 WEBID P27486

提出された意見は、政策に反映したり、今後の参考にしたりするんだって。
今後実施予定の**パブリックコメント**は**広報紙**や**市ホームページ**で紹介しているよ!
ぜひ意見を出してみてねー!





お知らせ

障害基礎年金

ID P01826 保険課 ☎33-1867

病気やけがなどで障がいが残ったときに、要件を満たしていると受給できます(20歳前に初診のある障がいも対象)。請求を希望する人は、電話でお問い合わせください。

初診日(障がいの原因となった病気やけがで初めて医師の診察を受けた日)に国民年金第2号被保険者(厚生年金などの被用者保険の被保険者)または国民年金第3号被保険者(第2号被保険者である配偶者に扶養されている人)だった人は、小田原年金事務所(☎22-1391)へご相談ください。

国外に転出するときの国民年金の手続き

ID P01830 保険課 ☎33-1867

●国民年金第1号被保険者の人が、国外に転出する場合

資格喪失届の手続きを行ってください。国外に住所を置く場合は、国民年金に加入する義務はありませんが、国内協力者を指定した上、国民年金に任意で加入することができます(日本国籍を有する人のみ)。希望する人は手続きを行ってください。

●年金を受給している人が、国外に転出する場合

日本年金機構へ届け出る必要があります。詳しくは、小田原年金事務所(☎22-1391)へお問い合わせください。

※4月1日(水)から、厚生年金などの被用者保険の被保険者である配偶者に扶養されている人(国民年金第3号被保険者)は、原則として国内に居住していることの要件が加わります。国外に住所を置く間も日本の国民年金制度に加入したい場合は、任意加入手続きを行ってください。

ON AIR情報

J:COMチャンネル 地デジ11ch

「議会放送(3月定例会施政方針・代表質問・個人質問)」

📺3月7日(土)・8日(日)
12:00～

保険料の納付

ID P25264

- ①③保険課 ☎33-1834
- ②高齢介護課 ☎33-1840

次の保険料の納期限は3月31日(火)です。期限までに納めてください。

- ①国民健康保険料第10期
- ②介護保険料第10期
- ③後期高齢者医療保険料第9期

国民健康保険の加入・脱退の手続き

ID P23125 保険課 ☎33-1845

①退職などをした人へ

職場の健康保険を脱退した人や、健康保険に加入していない人は、早めに、国民健康保険に加入する手続きをしてください。保険料は加入日(直前の健康保険の資格を失った日)から計算します。

②健康保険などに加入した人へ

就職などにより職場の健康保険に加入した人は、国民健康保険を脱退する手続きをしてください。

📍市役所2階保険課(2番窓口)、タウンセンター住民窓口

※アークロード市民窓口では手続きできませんので、ご注意ください。

持①②共通

- マイナンバーカードまたは通知カード(①は世帯主と加入する人全員分、②は世帯主と脱退する人全員分)
 - 窓口に来る人の顔写真付きの身分証明書(運転免許証など)
 - 朱肉を使用する印鑑
- ※別世帯の人が手続きする場合は委任状

①のみ

- 職場の健康保険を脱退した日付が分かる証明書

②のみ

- 国民健康保険被保険者証(脱退する人全員分)
- 職場の健康保険の被保険者証(未交付の場合、健康保険加入の証明書)

※①は、顔写真付きの身分証明書がない場合、保険証は後日郵送となります。

ごみ出しのルール

ID P02429

環境事業センター ☎34-7325

- 8:30までに、決められたごみ集積場所へ、1回3袋以内で出してください。
- ごみ集積場所のネットは、カラスによるごみの散乱を防ぐため、ごみ袋を包み込むようにかけ、使用後はきちんと片付けましょう。



- 「ごみと資源の収集日カレンダー」は地区ごとに作成し、毎年自治会を通じて配布しています。自治会加入世帯以外の人などには、3月上旬から市役所4階環境政策課、タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口、市民会館、尊徳記念館、国府津学習館、梅の里センターで配布します。また、JAかながわ西湘の4支店(曽我、片浦、大窪、早川)では、各支店の地域のごみカレンダーを配布します。

引っ越しをする人へ

●引っ越しなどによる大量ごみ

ID P17219 環境事業センター ☎34-7325

直接、環境事業センターにお持ちください。

🕒平日 8:20～11:30、
13:00～16:00

📅月から金の祝日・第2土曜日

8:20～11:00

📎1kg当たり25円

※家電製品など、持ち込みできないものもあります。持ち込む場合も、必ず分別してください。

※直接の持ち込みではない場合、大型ごみの収集に伺います。この場合、料金が品目によって異なります。詳しくは、リサイクルセンター(☎32-1153)へお問い合わせください。

●水道局に連絡を

ID P09719

水道局料金センター ☎41-1211

水道の使用を中止する場合は、5日前までにご連絡ください(「使用水量のお知らせ」などにあるお客様番号または、需要者番号・住所・氏名・使用中止月日・引っ越し先の住所をお知らせください)。インターネットからも申し込みます。橘地域の人は、県営水道お客さまコールセンター(☎0570-005959)にご連絡ください。

年度末および年度始めの土・日窓口開庁について

ID P26341 戸籍住民課 ☎33-1386

年度末および年度始めは、市役所の窓口が大変混雑します。土・日曜日に、住民異動などの届け出窓口および関係窓口の一部を開庁します。

●市役所およびマロニエ住民窓口の土・日曜日の開庁日

📅3月28日(土)・29日(日)、4月4日(土)・5日(日)8:30～17:00

①市役所

戸籍住民課 ☎33-1386	転入・転出・市内転居手続き、戸籍の届け出、各種証明書発行、印鑑登録 ※即日で印鑑登録ができるのは、本人が運転免許証など官公署発行の顔写真入りの身分証明書を持参した場合、または保証人の自筆・登録印による所定の保証書により申請する場合に限ります。
市税総務課 ☎33-1343	原動機付自転車の登録・廃車・名義変更、臨時運行許可番号標の申請・返却の手続き
資産税課 ☎33-1361	所得証明書、課税・非課税証明書など税証明書の発行 ※個々の状況によっては発行できない場合もあります。
保険課 ☎33-1845	国民健康保険加入・脱退の手続き
子育て政策課 ☎33-1453	住民異動に伴う児童手当、児童扶養手当、小児医療費助成、ひとり親家庭等医療費助成の手続き
教育指導課 ☎33-1682	転入学・指定変更申請・区域外就学手続きに関する業務

●軽自動車・バイク・原動機付自転車を所有している人へ

①神奈川運輸支局湘南自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2038

②軽自動車検査協会神奈川事務所 湘南支所 ☎050-3816-3119

ID P01897 ③市税総務課 ☎33-1343

住民登録地の変更などで、軽自動車やバイク、原動機付自転車の「主たる定置場」に変更があった場合は、必ず手続きをしてください。軽自動車税は、毎年4月1日に対象車両を所有している人に課税されます。処分もしくは譲渡した場合は、所定の窓口で廃車や名義変更の手続きを、3月31日(火)までに済ませてください。

📍車種により窓口が異なります。

🕒①125cc超えのバイク

②軽四輪自動車

③原動機付自転車・小型特殊自動車

※転出する人は、転出先の市区町村へお問い合わせください。



②マロニエ住民窓口 ☎47-7000

①と同様の手続き(外国人の住所異動および印鑑登録、原動機付自転車、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成の手続き、教育指導課業務を除く)、市税などの収納

📎運転免許証・パスポートなどの本人確認書類

※手続きにマイナンバーカードまたは通知カードが必要な場合があります。その他、手続きの際に必要な書類など、詳しくは各課へお問い合わせください。

【土・日曜日の開庁日に届け出などの手続きをする場合の注意】

※住民基本台帳ネットワークシステムに関連する業務(マイナンバーカード、電子証明書の手続きなど)、広域証明発行サービスの手続きはできません。

※他市町村に確認が必要な手続きは、後日、再度お越しいただかなければ受理できない場合があります。

※3月、4月は大変混雑し、待ち時間が長くなることが予想されますので、時間に余裕をもってご来庁ください。

募集

みかんの木オーナー

申込▶JAかながわ西湘早川支店 ☎22-3966

品種と収穫時期

【清見】4月上旬～中旬
温州みかん(宮川^{わげ}早生)とオレンジの交配種で、甘みがあります。

【甘夏】4月中旬～5月中旬
夏みかんの仲間で、甘味が強いです。

費【清見】20kg7,000円から

【甘夏】20kg6,000円から

申3月31日(火)までに、

電話で

関農政課



空き家バンク

ID P17305 都市政策課 ☎33-1307

「空き家バンク」は、空き家の所有者と空き家を必要とする人を結びつける制度です。市内に所有する空き家を「貸したい・売りたい」と考えている人は、登録を検討してください。

関市役所6階都市政策課または市ホームページにある申込書を、直接または郵送で

都市デザイン講習会

ID P24377

申込▶まちづくり交通課 ☎33-1593

歴史的建造物の活用から街なみの景観形成に向けて、専門家を招いた講習会を開催します。

関3月27日(金)10:00～12:00

(受付9:40～)

場市役所7階大会議室

関市内在住の人、建築設計に従事している人など150人・申込先着順

関後藤治さん(学校法人工学院大学理事長)

申3月13日(金)までに、電話で

パブリックコメント
(市民意見)

ID P04405 広報広聴課 ☎33-1263

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

申期間内に、担当課まで直接、郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

3月13日(金)～4月13日(月)

政策などの案の題名	担当課・係
小田原市公衆便所条例の一部改正	環境保護課 衛生・美化係 ☎33-1486
小田原市小規模水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的な飲料水の確保に関する条例の一部改正	環境保護課 公害対策係 ☎33-1483
(仮称)小田原市観光交流センター条例等の制定	観光課 観光振興係 ☎33-1521
小田原市地域防災計画・小田原市水防計画の改正	防災対策課 危機管理係 ☎33-1855

保健師

ID P27537

保険課 ☎33-1845

訪問による健康相談や、訪問結果を記録します。

時9:00～17:00(応相談)

場健康づくり課(保健センター)

額時給1,680円

申電話で申込後、面接日程調整

保育コンシェルジュ

ID P28862

保育課 ☎33-1452

保育所への入所など、保育サービスの利用に関する相談業務を行う、保育コンシェルジュを募集します。

勤務条件 週4日9:00～17:15

場主に市役所5階保育課

関次の条件をすべて満たす人一人

- 保育士資格を持つなど、保育に係る必要な知識や経験がある
- 普通自動車免許を所有している
- 基本的なパソコン操作ができる

選書類審査・面接

額月額206,470円以内(交通費含む)

申3月31日(火)までに、市役所5階保育課窓口に履歴書を、直接または郵送で

創友クラブ(老人クラブ)会員

小田原創友クラブ連合会 ☎32-5800

老人クラブに加入して、ボランティア活動や健康づくり、レクリエーションなどの活動をすることで、互いに老後を支え、励まし合える友達を作りましょう。

関市内在住のおおむね60歳以上の人

申近くの老人クラブ会長に直接または電話で(会長名など不明の場合は、小田原創友クラブ連合会にお問い合わせください)

関高齢介護課

新病院建設事業市民説明会

ID P28859

病院再整備課 ☎34-3175

市立病院は改築後約40年が経過し、建物や機械設備が老朽化しています。診療科が増えたことによる診療スペース不足や、1床当たりの床面積が基準に満たないなどの課題が生じています。

地域の基幹病院として、十分な機能を提供するため、新病院建設を進めています。

関3月3日(火)19:00～20:00

(開場18:30)

場市役所7階大会議室

定150人・当日先着順



ジュニア・リーダーズ・クラブ会員

ID P13740

青少年課 ☎33-1723

市のイベントや子ども会活動をサポートする、中高生のボランティア団体です。毎月、レクリエーションゲームやバルーンアートの研修などを行っています。

関市内在住の中学1年生～高校3年生

申青少年課または市ホームページにある入会申込書と、入会金1,500円(年会費)を総会(**関**4月5日(日)13:00～16:00 **場**市役所7階大会議室)で提出

登録統計調査員

ID P07959

総務課 ☎33-1295

国勢調査や経済センサスなど、国の統計調査で調査をする登録統計調査員を募集します。

関世帯や事業所を訪問し、調査書類の配布・回収など

関市内在住・在勤の人

額1調査30,000円～50,000円程度

申電話で申し込み後、面接

※家事や育児、パートなどの合間の時間を使って、活動することができます。詳しくは、お問い合わせください。

シニア・リーダーズ・クラブ会員

ID P03642

青少年課 ☎33-1723

青少年と社会とのパイプ役となることを目的としたボランティア団体です。市のイベントの協力や、世代間交流イベントの企画・運営を行っています。年間を通じて会員を募集しています。

関市内在住の18歳～30歳代の人

申青少年課または市ホームページにある入会申込書と、入会金1,000円(年会費)を持って、青少年課へ直接

市立病院職員

ID P21975

経営管理課 ☎34-3175

令和3年4月に採用する職員を募集します。

●助産師・看護師(正規職員)

関第1回試験 4月18日(土)

関助産師・看護師の資格を持つ人、または令和3年3月末までに資格取得見込みの人

申4月3日(金)までに、市ホームページにある「採用試験申込書」などを直接または郵送で

※試験内容や待遇、第2回以降の採用試験日程などについては、市ホームページをご覧ください。

小田原市職員 **ID** P28867 職員課 ☎33-1241

令和2年10月および令和3年4月に採用する職員を募集します。

※受験資格や申込方法、本市が主催する採用説明会など詳しくは、3月1日(日)に市ホームページで公開する「令和2年度 小田原市職員採用試験(前期)の案内」をご覧ください。

令和2年10月1日採用		
職種	受験資格	採用予定人員
一般事務A	平成4年4月2日以降に生まれた人	5人程度
土木技術A	昭和56年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
令和3年4月1日採用		
職種	受験資格	採用予定人員
一般事務B	平成4年4月2日以降に生まれた人	15人程度
一般事務C(障がい者)	昭和46年4月2日以降に生まれ、身体障害者手帳などの交付を受けている人	若干名
福祉職A	昭和56年4月2日以降に生まれ、社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有する(見込む)人	若干名
福祉職B(手話通訳の有資格者)	昭和46年4月2日以降に生まれ、手話通訳士または都道府県の手話通訳者の資格を有する(見込む)人	若干名
保育士・幼稚園教諭A	昭和56年4月2日以降に生まれ、保育士・幼稚園教諭両方の資格を有する(見込む)人	5人程度
土木技術B	昭和56年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	5人程度
建築技術	昭和56年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
建築設備技術	昭和56年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
電気技術	昭和56年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
化学技術	昭和56年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
保健師	昭和56年4月2日以降に生まれ、保健師の資格を有する(見込む)人	若干名
幼稚園教諭(副園長級)【一般任期付】	昭和36年4月2日～昭和46年4月1日に生まれ、保育士または幼稚園教諭として勤務した経験が通算18年以上ある人	若干名
一般事務D(育児休業代替任期付)	昭和36年4月2日以降に生まれ、民間企業などにおける職務経験が5年以上あり、パソコンの基本操作ができる人	若干名
保育士・幼稚園教諭B(育児休業代替任期付)	昭和36年4月2日以降に生まれ、保育士・幼稚園教諭どちらかの資格を有し、常勤の保育士または幼稚園教諭として勤務した経験が3年以上ある人	若干名



イベント

3/1(日) 消防フェスタ2020

ID P24387 予防課 ☎49-4430

春季火災予防運動に合わせ、消防や火災予防について知ることができるイベントです。

時 10:00～15:00

場 ダイナシティウエスト正面入り口

内 消防車両の展示、防火服着装体験、老朽化消火器の回収 他

3/15(日) ワクワク・のりのりコンサート

デイセンター永耕 ☎42-8889

障がいの有無に関わらず、皆で楽しめるコンサートです。

時 13:30～16:00(開場13:00)

場 けやき2階ホール

出 とびっきりレインボーズ、春風みずほ 他

関 障がい福祉課



桜のイベント

●小田原桜まつり

関 観光協会 ☎22-5002

「日本さくら名所100選」に選ばれている城址公園を中心に、長興山のしだれ桜、沼代桜の馬場で「小田原桜まつり」を開催します。

期 3月下旬～4月上旬

場 城址公園、長興山、沼代桜の馬場

期間中のイベント

- ぼんぼりの点灯
期 開花期間中18:00～22:00
- 稚児行列
日 4月5日(日)13:00～
場 城址公園周辺
- 俳句大会
日 4月12日(日)10:00～17:00
場 UMECO会議室1～3(当日参加可)
関 観光課

●小田原かまぼこ桜まつり

ID P28564

関 小田原蒲鉾協同組合 ☎22-4068

小田原城周辺の桜の開花に合わせて、名産「かまぼこ」の伝統の技と味をたんのうでできるイベントです。かまぼこの販売の他、名人による手作り実演や、積み上げたかまぼこ板の高さを競う「かまぼこ板一夜城合戦」など、イベントがめじろ押しです。

日 3月28日(土)・29日(日)
10:00～17:00 ※小雨決行

場 城址公園二の丸広場

関 産業政策課

3/21(土) スプリングフェスティバル

UMECO ☎24-6611

市民活動団体と、フレスポ小田原シティーモールの協働による、春のコンサートです。

時 11:00～15:00

場 フレスポ小田原シティーモール 南館1階エントランス

ホ <http://umeco.info/>

3/22(日) フリーマーケット

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

時 9:30～15:00
※荒天中止

場 上府中公園多目的広場

ホ <http://odawara-jigyō-kyōkai.jp/kouen/>

3/22(日) ハワイアンダンスショー

マップアナスタジオ ☎25-1245

3歳から90歳と幅広い年齢のダンサーが出演するフラダンスショーです。

時 ①11:30～12:15②13:30～14:15
③15:30～16:15

場 小田原地下街ハルネ小田原

関 商業振興課



3/29(日) 一夜城ヨロイツカファーム 春まつり

一夜城ヨロイツカファーム ☎24-3150

「湘南ゴールド」の展示即売会や、地元農業者、商業者の模擬店が出店します。オーナーシェフの鑑塚俊彦さんのできたてのスイーツを販売します。

時 10:00～15:00

場 一夜城ヨロイツカファーム

関 農政課



月例イベント

屋のミニコンサート

ID P03885 文化政策課 ☎33-1703

多賀雪子ピアノ弾き語りコンサート

日 3月25日(水)12:20～12:40

場 市役所2階談話ロビー

出 多賀雪子さん(ピアノ)

曲目 7th for the children、
あの日、命の定義

※プログラムは変更になることがあります。

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●カミイチ(かみふなクラフト市)

手作りのクラフト品を中心に出店します。詳しくは、ホームページで。

日 3月28日(土)10:00～16:00
※荒天中止

ホ <https://www.facebook.com/kamiichi2012>

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814

●朝市(売切次第終了)

日 毎週日曜日10:00～15:00

●なるほど園芸講座

3月のテーマは「春の接木」です。家庭の園芸植物の相談は11:30～12:00に、「みどりの相談所」で受け付けます。

日 毎月第3日曜10:30～11:30

講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

かもめ名画座

ID P14250 かもめ図書館 ☎49-7800

思い出の映画をお楽しみください。

日 3月20日(祝)13:30～
(開場13:10)

内 「若草物語」(1949年・122分)
監督 マービン・ルロイ
出演 エリザベス・テラー 他

定 120人・当日先着順

協力 かもめ図書館フレンズ

※映画会ボランティアを募集しています。興味のある人は、当日会場まで。

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●竹細工教室

昔懐かしい遊び、竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。

日 毎週土・日曜日9:30～12:00、
13:00～15:00
※実施しない日もあります。

場 冒険の丘

費 400円(材料費)

二宮尊徳生家のいろいろ燻蒸

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

二宮尊徳生家の保全のため、いろいろに火を入れて、けむり燻蒸を行います。二宮尊徳いろいろクラブのメンバーが生家の由来や周辺の史跡などについても説明します。

日 3月28日(土)・4月11日(土)
9:00～11:30 ※見学自由

場 二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

小田原競輪開催日

事業課 ☎23-1101

●久留米(FI)場外

日 3月10日(火)・11日(水)

●スポーツニッポン新聞社杯(FI)

期 3月10日(火)～12日(木)

●松山記念(GⅢ)場外

期 3月12日(木)～15日(日)

●前橋(FI)場外

期 3月14日(土)～16日(月)

●静岡(FII)場外

日 3月16日(月)

●大宮(FI)場外

日 3月23日(月)・24日(火)

●名古屋(FI)場外

期 3月23日(月)～25日(水)

●ウィナーズカップ(GⅡ・福井)場外

期 3月26日(木)～29日(日)

●報知新聞社杯(FI)

期 4月1日(水)～3日(金)

●高知記念(GⅢ)場外

期 4月2日(木)～5日(日)

スポーツ

各種教室

小田原アリーナ

令和2年度第1期の各教室(約60教室)の申し込みを受け付けます。
3月8日(日)から、窓口に直接詳しくは、ホームページまたは小田原アリーナ総合受付まで。
http://odawaraarena.main.jp/

トレーニングルーム
利用者講習会<4月分>

1小田原アリーナ
2スポーツ会館

- 1小田原アリーナ
- 毎週月曜日19:00～20:00
毎週水曜日14:00～15:00
毎週木曜日11:00～12:00
毎週日曜日11:00～12:00
※4月8日(水)・16日(木)・27日(月)・29日(祝)・30日(木)を除く。
- 対高校生以上各日15人・申込先着順
- 3月15日(日)9:00から
- http://odawaraarena.main.jp/
- 2スポーツ会館
- 4月9日(木)・18日(土)
14:00～15:00
4月22日(水)18:30～19:30
- 対高校生以上各日8人・申込先着順

いまをともに生きる

心のバリアフリー

～手話のある暮らし～

今月のテーマは「春」です。

1合格発表

A左手の甲を上にし、右手を内側から上に向けて突き出します(「合格」の意味です)。
Bすばめた両手を口元におき、開きながら左右斜め前に広げていきます(「発表」の意味です)。

A

B

2卒業

証書を受け取るように両手を構え、上にあげながら頭を下げます(卒業証書を手にするイメージです)。

小田原球場の一般開放日

申込小田原球場

4月の一般開放日は、5日(日)です。
一般開放日の受付
3月3日(火)～10日(火)に、電話で※多数抽選
※大会開催時は、一般利用ができないこともあります。
http://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen/

テニスガーデンテニス教室

小田原テニスガーデン

週1回、月4回の月謝制のプロコーチによる硬式テニスクールです。体験レッスンも随時受け付けています。
http://odawaraarena.main.jp/

テニスガーデンの夜間照明をLED化しました

スポーツ課

北側コート全8面の照明を、LED照明に改修しました。この改修工事は、スポーツ振興くじ助成金の助成を受けています。

スポーツくじ

小学生陸上競技教室
～走って風になろう～

体育協会

4月～令和3年3月の土曜日
9:00～11:00(全12回)
場城山陸上競技場
※雨天時は競技場トレーニングルーム
対小学3～6年生100人・申込先着順
費1人5,000円(傷害保険料含む)
講陸上競技協会指導員
4月3日(金)までに、ホームページで
「小田原市体育協会」で検索

「かながわ駅伝」競走大会結果

体育協会

2月9日に「allかながわスポーツゲームズ第74回市町村対抗『かながわ駅伝』競走大会」が行われました。秦野市カルチャーパークをスタートし、県立相模湖公園をゴールとする、全7区間51.5kmのコースでした。県内19市11町が参加し、小田原市は総合4位となり、昨年より順位を上げることができました。
小田原市代表選手

区間(距離)	選手名	所属
1区(3.0km)	金井正樹	国府津中学校
2区(9.7km)	辻海里	専修大学
3区(8.2km)	伊東正悟	湘南工科大学附属高等学校
4区(2.7km)	椎野莉子	泉中学校
5区(7.2km)	山口大輔	藤沢翔陵高等学校
6区(10.7km)	樽木将吾	小田原市役所
7区(10.0km)	内田拓希	小田原NR

健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。
ID P24735

4月の乳幼児健診と相談

健康づくり課

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	令和元年12月生 8・23日
8～9か月児健診	取扱医療機関にて
1歳6か月児健診	平成30年9月生 9・14・20日
2歳児歯科健診	平成30年3月生 2・27日
3歳児健診	平成28年9月生 3・16・22日
いきいき親子育児相談	6日
親子心理相談	就学前の親子 (電話申込制)

詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。

がん集団検診(申込制)

ID P26522 申込健康づくり課
47-4724 FAX47-0830

電話、はがき、ファクスまたは市ホームページの申込フォームで
※下記の日程が、今年度最後の集団検診となります。

検診日 会場	胃がん	乳がん ※	子宮 頸がん
3月7日(土) 保健センター	○		
3月14日(土) 保健センター	○	○	○

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診のみ

みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込健康づくり課
47-4723

小田原をイメージできる動きと、“なんば”の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。
3月25日(水)14:00～15:30
場いそしぎ2階トレーニングルーム
定20人・申込先着順
持室内履き、飲み物、タオル
前日までに、電話で
※体操ができる服装でお越しください。

献血

ID P17481 健康づくり課
47-0828

3月1日～22日の毎週日曜日
10:00～12:00、13:30～16:00
2月28日(土)10:00～12:00、13:30～16:00
3月29日(日)10:00～12:00、13:30～16:00
場1ダイナシティイースト
2城址公園二の丸広場
3フレスポ小田原シティーモール
※その他の日程は、市ホームページを参照。

子どもの予防接種週間

ID P20076 健康づくり課
47-0828

3月25日(水)～31日(火)
入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。取り扱う予防接種の種類、時間、予約の有無は医療機関で異なります。健康カレンダーを確認し、事前に予防接種取扱医療機関へお問い合わせください。

ママパパ学級

ID P01994 申込健康づくり課
47-4722

妊娠・出産・育児について学びます。
妊娠中の過ごし方
4月13日(月)13:20～15:30
場保健センター
内容栄養の話、分べんの流れ 他
対妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)
持母子健康手帳、筆記用具
4月6日(月)までに、電話で

ノロウイルス食中毒警戒
情報発令中!

小田原保健福祉事務所食品衛生課
32-8000

ノロウイルスは非常に感染力が強く、感染すると下痢、嘔吐、発熱などを引き起こすことがあります。近年は、調理従事者から二次汚染を受けた食品が原因となる事例が多くなっています。手洗いや調理器具の洗浄・消毒など、4つのポイント【持ち込まない・加熱する・広げない・つけない】を実践し、ノロウイルス食中毒を予防しましょう。

休日・夜間急患診療カレンダー

場保健センター 持健康保険証

●休日診療(日中)

受付 8:30～11:30(歯科9:00～)
13:00～15:30

	内科、小児科、 耳鼻咽喉科、歯科	眼科
3月 1日(日)	○	○
8日(日)	○	-
15日(日)	○	○
20日(祝)	○	○
22日(日)	○	-
29日(日)	○	○
4月 5日(日)	○	○
12日(日)	○	-

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付 平日 19:00～22:00
土・日曜日、祝休日 18:00～22:00

●連絡先

休日・夜間急患診療所 47-0823
休日急患歯科診療所 47-0825
休日・夜間急患薬局 47-0826

●休日・夜間の病院案内

消防署 49-0119

●毎日、夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療
市立病院 34-3175

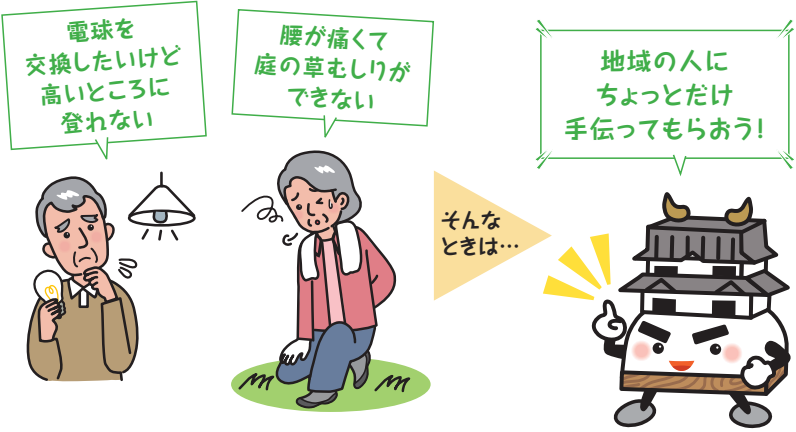
高齢者自立支援ケアマネジメント

おしえて! はっするきゃっする

人生100年時代。年を重ねても自分らしく暮らしていくために、自分にできることは何か、一緒に考えていきましょう。

問高齢介護課 ☎33-1842 WEBID P10170

第8回 地域の人たちの力を借りよう



地域の力が家での暮らしを支えます

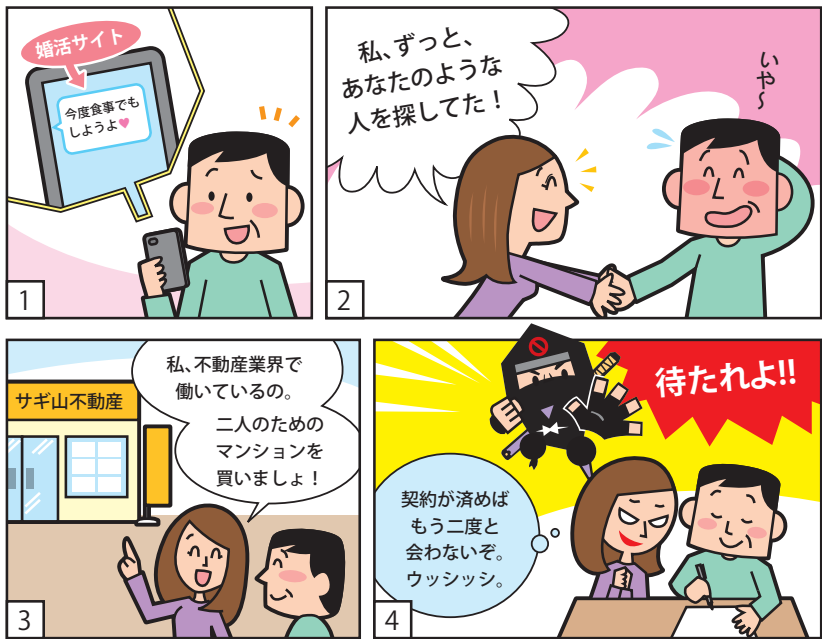
高齢になると、日常生活の中で、一人で行うことが難しい作業が増えてきませんか? 地域では、高齢になっても家での暮らしが続けられるよう、身の回りの困りごとをお手伝いし、住民同士で支え合う活動を進めています。地域の生活応援隊事業や、小田原市シルバー人材センターの生活支援サービスを上手に使いましょう。

生活応援隊をご利用ください

十字、早川、足柄、二川、久野、東富水、酒匂・小八幡、上府中、前羽の9地区では、地域の有償サポーターにより、ごみ出しや草むしり、電球交換など日常のちょっとした困りごとを支え合う活動(生活応援隊事業)が行われています。お手伝いできる内容は、地域によって異なりますので、詳しくは高齢介護課にお尋ねください。また、お手伝いしてくれるサポーターも募集しています。



シルバー人材センターの生活支援サービス(身の回り応援隊)については☎49-2333へ



第8話 悪質商法の最前線

私は、だまされんぞう!

〈「悪質商法」は、あなたの大切な財産を狙っています。〉

手口は年々複雑多様化。「騙されない!」と思っているあなたこそ注意が必要です。

SNSや婚活サイトで恋愛感情を抱かせ、言葉巧みに不要な宝石やマンションを購入させ、契約が成立した途端に連絡が取れなくなる手口を「デート商法」といいます。

恋愛感情や結婚への期待感などから問題の発覚が遅れがちになり、クーリング・オフなどの契約解除が困難なケースや、被害額が大きいことが特徴です。

忍法! 契約は、熱い恋愛感情ではなく冷静にの術!

- ✕「すぐに契約しないと私の立場がない」など、契約を急がされたら疑うべし。
- ✕知り合ったばかりの人から契約の話が出たら、周囲の人に相談せよ。
- ✕「将来のため」と言われても、結婚できる保証はないと心得よ。

これって悪質商法!? ▶ ☎33-1777
そんなときは、消費生活センターに連絡を。

SHISEI
至誠・市政
加藤 憲一

人口減少の時代に臨んで

2月の統計月報で、小田原市の人口が前月の190,022人から189,715人へと減少したと報じられました。平成11年の200,659人をピークに、20年間で約1万1千人の減少です。地元紙などでは、19万人割れが間近であったここ数か月の人口状況が「土俵際」などと表現され、あたかも命運尽きるかの如く受け止められていました。戦後数十年の「人口増加→経済成長」という成功体験の残像が今なおその当事者世代に根強く残り、「人口減

少」が「土俵を割る=負け」のイメージになっているのでしょう。

若年層の減少と非婚化・晩婚化が進み、出生率の低さが短期に改善する兆しがない中、とかく人口増の達成は他地域との「人の獲り合い」競争にならざるを得ません。本市でも勿論、まちの魅力発信、移住希望者へのアプローチ、企業誘致、居住誘導政策など、さまざまに取り組んでいますが、その力点は小田原が持つ「住みたいまち」としての魅力と可能性を伝え、育てること。ここ数年、官民が連携しての多彩な取り組みにより、子育て世代の移住や若者の起業も着実に増え、更には「シビックプライド(ふるさとへの誇り)」の醸成にも繋がっていると手応えを感じています。

加えて、より重視してきたのは、人口減少の遠因でもある社会の状況を改善する、小田原にいま暮らしている市民のためのまちづくりです。安心して子どもを産み育てることのできる保育や医療の受け皿、妊産婦への日常的なサポート体制、子育て

を地域総ぐるみで支えるコミュニティの力、地域と学校の連携・協力による教育環境の充実、心身ともに伸び伸びと育つフィールドとなる身近な自然環境、さまざまなセーフティネット……。こうした要素の充実は、子どもたちには勿論、親(あるいはこれから親になる)世代にとっても大きな安心材料であり、人口が減少するとしても社会が持続可能であるための重要なソフトインフラです。

次代の担い手を育成する「おだわら市民学校」の名誉校長でもある神野直彦先生は、「危機の時代」ともいうべき歴史の曲がり角における政策的戦略として、①人間の人間的能力を高めること、②人間の健全な生命活動を保障すること、③社会の構成員同士が信頼し合える絆を育てること、この3つを挙げておられます。小田原が取り組んできた「持続可能な地域社会」への歩みは、まさにこの方向にあります。人口減少もしなやかに受け止める地域社会の「質」をしっかりと強化していきましょう。